

中央区高齢者の生活実態調査及び介護サービス利用状況等調査項目一覧

資料 1 - 2

調査A 高齢者福祉に関する生活実態調査

分類	問番号	前回番号	調査項目(案)	現計画上の記載	施策のテーマ	設定理由と趣旨	分析の方針
回答者の属性	1	1	調査票の記入者		属性	・基本属性を確認する。 ・中央区に多い高層住宅のコミュニティの状況を把握するために、新たな属性として追加する。 ・健康に対する意識・習慣を把握し、施策の検討に活用する。	回答者属性は、性年代や家族構成(独居・同居)、生活状況、就労や活動等のライフスタイル、居住期間等ともあわせて分析する。
	2	2	性別、満年齢		生活支援		
	3	3	家族構成		住まい・まち		
	4	4	居住期間		健康づくり		
	5	5	居住地域		介護予防		
	6	6	生活状況		医療		
	7	7	住宅状況				
	7-1	新規	住まいの階				
	8	8	健康状態				
8-1	新規	健診や人間ドックの定期的な受診の有無					
9	新規	かかりつけ医・歯科医・薬局・薬剤師の有無					
経済状況、就労状況	10	16	経済状況		生活支援	・高齢者の就労に対する意識やニーズを把握し、施策の検討に活用する。	過去調査との比較を通して、高齢者のライフスタイルの変化を探る。また、国等との調査結果とも比較する。
	11	17	収入額		就労支援		
	12	18	就労状況		社会参加		
	12-1	18-1	就労形態		生きがいづくり		
	12-2	18-2	仕事の目的・理由				
	12-3	18-3	何歳まで仕事をしたいか				
	12-4	18-4	希望する今後の働き方	目標1(p39)			
12-5	18-5	希望する就労による収入					
12-6	18-6	働くうえで重視していること					
外出・楽しみ	13	21	外出先		社会参加	・社会参加や社会に関わる活動等の実態を把握し、施策の検討に活用する。	居住期間、居住地域(日常生活圏域)での分析を行う。
	14	22	普段の生活で楽しいこと、今後取り組みたいこと		生きがいづくり		
地域活動等への参加状況	15	23	社会的な活動や地域活動への参加状況		地域づくり		
	15-1	23-1	活動において役立つ能力や知識				
	15-2	23-2	活動を始めた時期				
	15-3	23-3	有償か無償か				
	15-4	23-4	活動を始めたきっかけ				
	15-5	23-5	活動をしてよかったと思うこと				
	15-6	23-6	何歳まで活動をしたいか				
15-7	23-7	社会的な活動や地域活動をしていない理由					
日常生活における情報	16	26	日常生活でもっとほしいと思う情報		生活支援	・情報取得に関する実態を把握する。 ・インターネット利用の目的やICT機器の利用状況等を把握し、施策の検討に活用する。	性・年代、就労や活動等のライフスタイル、居住期間等ともあわせて分析する。
	17	27	日常生活に関する情報の入手先		ICTの活用		
	18	29	日常生活に関する情報に対する満足度		地域づくり		
	18-1	29-1	不満の内容				
	19	28	情報収集のためのインターネット利用頻度				
	19-1	新規	インターネットの利用目的				
	20	新規	日常生活において使用しているICT(情報・通信)機器				
20-1	新規	スマートフォンを使用していない理由					
21	新規	スマートフォンやアプリの使い方講座への参加意向					
健康教室や健康づくり事業への参加	22	30	スポーツクラブや体操教室等への参加の有無		健康づくり	・健康づくりへの取組状況やニーズを把握し、施策の検討に活用する。 ・参加していない人の現状を把握する。	居住期間、居住地域(日常生活圏域)での分析を行う。
	22-1	30-1	その参加頻度		介護予防		
	22-2	30-2	参加頻度への満足度				
	22-3	新規	健康づくり教室等に参加していない理由				
	23	31	参加しようと思う条件				
	24	32	区で行っている高齢者健康づくり事業の認知度				
	25	33	高齢者健康づくり事業の情報入手先				
	26	34	参加したいと思う健康づくり事業	目標1(p30)			
27	35	継続的参加のための条件	目標1(p33)				
交流サロン等への参加	28	36	交流サロン・趣味の講座・サークル活動への参加の有無		介護予防	・交流サロン等の参加状況やニーズを把握し、施策の検討に活用する。 ・参加していない人の現状を把握する。	居住期間、居住地域(日常生活圏域)での分析を行う。
	28-1	36-1	その参加頻度		社会参加		
	28-2	36-2	参加頻度への満足度		生きがいづくり		
	28-3	新規	交流サロン等に参加していない理由		地域づくり		
29	37	参加しようと思う条件					
災害時の対応	30	38	災害に備えてしていること		住まい・まち	・災害に対する意識を把握する。 ・コロナ禍での生活実態を把握する。	居住期間、居住地域(日常生活圏域)での分析を行う。
	31	39	「中央区災害時地域たすけあい名簿」の認知度	目標2(p51)	高齢者保健福祉施策		
	32	新規	新型コロナウイルス感染症による生活の変化				
介護の希望	33	40	今後希望する介護		介護	・終末期における介護・医療に対するニーズやACPの認知度を把握し、施策の検討に活用する。	他地域の調査結果との比較や、前回調査との比較を行う。
	34	41	終末期に介護を受けたい場所	目標4(p73)	医療		
	35	42	延命治療についての考え				
	36	43	介護・延命治療についての希望を伝えた人				
	37	新規	ACP(アドバンス・ケア・プランニング)の理解度				
老い支度(終活)	38	新規	老い支度として関心があること		生活支援	・老いに関して不安なことや「老い支度」へのニーズを把握し、施策の検討に活用する。	家族構成別での分析を行う。
	39	新規	支援があったらよいこと				
高齢者保健福祉施策	40	44	介護保険サービスと介護保険料のあり方		介護	・給付と費用負担のあり方や高齢者保健福祉施策についてのニーズを把握し、施策の検討に活用する。	前回との比較を行う。
	41	45	今後力を入れるべき高齢者保健福祉施策	目標2(p46)	高齢者保健福祉施策		
	42	46	高齢者向けサービスなどに関する自由意見				
計	42問						